

現場説明用図面データ作成要領

1. 目的・適用範囲

この要領は、奈良県文化・教育・くらし創造部文化振興課が発注する工事の現場説明用に使用する図面データを作成する場合に適用し、入札参加者の円滑かつ正確な図面確認を図ることを目的とする。

2. 媒体

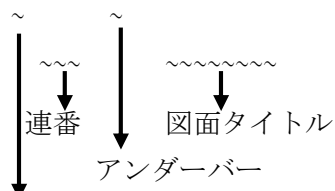
- ・CD-Rとする。表面に「〇〇工事現場説明用図面」と明記すること。
- ・CD-Rが複数枚にわたる場合は、「(連番) / (総枚数)」の形式で連番を明記すること。
- ・市販のWindowsパソコンで読み込み可能なこと。

3. データファイルの仕様

- (1) 文字・線・図形等はすべて黒色とすること。
- (2) データ形式はPDF形式とすること。
- (3) PDF作成時は、検査を受けた成果物である設計原図（印刷物）の作成時と同一のCADデータを使用し、PDF作成ソフトにおいて以下の設定をした上で作成すること。
 - ・フォントの埋め込み：すべてのフォントを埋め込む
 - ・内容のコピー：許可しない
 - ・内容の変更：許可しない
 - ・内容の印刷：高解像度の印刷を許可

4. ファイル名の命名規則

- ・ファイル名は建／電／機の区分＋連番＋__（アンダーバー）＋図面タイトルとすること。
(例：E 0 0 1 __ 附近見取図. PDF)



建／電／機の区分（A（建築）、E（電気）、M（機械）、EV（昇降機）のいずれか）。

5. データの確認

作成したPDFファイルを以下の環境で表示し、設計原図（印刷物）と相違なく表示されることを確認すること。

- ・ハードウェア：市販のWindowsパソコン
- ・閲覧ソフト：Adobe Readerを使用し、「ローカルフォントを使用」のチェックを外す。

6. その他

- ・媒体上には、現場説明に必要なデータ以外のデータを一切含まないこと。
- ・ウイルスチェックを行ったうえで納入すること。
- ・CD-Rは透明なプラスチックケースに入れて納入すること。